

平成29年度水道事業 予算概要

1 事業の概況

本市水道事業では、アクアプラン川口21～第2次川口市地域水道ビジョン～において企業ビジョン（理念）として「安全・安心と真心を いつでもお客様のもとへ」を掲げております。

この理念を実現するため、平常時だけでなく災害時においても確実に水道水をお届けできるように、引き続き平成29年度当初予算も区画整理地区等への配水管の布設や老朽化した配水管の布設替えを推進して管路の耐震化を図るとともに、浄配水場施設の改善整備に係る経費を計上し、安全で安定した水道水の供給に努めてまいります。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

（1）収益的収支の状況

収益的収入の合計額は11,926,790千円で、前年度に比べて17,644千円（△0.1%）の減を見込んでおります。減額の主な理由は、給水収益が減となったためでございます。

一方、収益的支出の合計額は11,366,467千円で、前年度に比べて18,332千円（△1.6%）の減で、減額の主な理由は原水及び浄水費の県水の受水費及び工事費の減によるものです。

（2）資本的収支の状況

資本的支出の合計額は7,317,533千円で、内訳は建設改良費5,749,369千円、企業債償還金1,568,164千円となっております。

一方、資本的収入の合計額2,583,069千円の内訳は、企業債2,300,000千円、固定資産売却代金22千円、受託工事収入170,906千円、一般会計の負担金48,862千円、県補助金63,279千円となっております。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4,734,464千円は、減債積立金800,000千円、過年度分損益勘定留保資金3,519,829千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額414,635千円で補てんいたします。

3 給水の状況

平成29年度の総配水量は62,216,000 m³、前年度から1,716,000 m³の減を見込みました。このうち県営水道からの受水量については55,188,000 m³、深井戸からの取水量については7,028,000 m³を見込んでおります。

なお、有収水量58,471,000 m³を見込んでおり、予定有収率は93.98%でございます。